

# 日光市広報

## 9月号

(通67号)

栃木県日光市中鉢石町999

日光市役所

編集 統計広報係

印刷 (有)中津印刷所



## 動物愛護運動

20日～26日

### 動物を愛し 保護しよう

9月23日は動物愛護デー。この日は喜んで、9月20日から26日までの1週間、全国的に動物愛護週間がくりひろげられる。動物愛護とひと口にいつても、その具体例はさまざまだが、要は各人の心がけにある問題だ。とくに自然

に恵まれた日光国立公園の中にある日光市民はこのことに十分心を用いるべきではなかろうか？この機会にもういちど考えてみたい。(写真はツバメの墓に水をやる日光小児童=映画「五千羽のいわつばめ」から)

「これまでの任期二期、さまざまな仕事を手がけた。ふりかえってみるに、何をしたかまるで夢の如く早く過ぎ去った年月だが、まず大過なく過したと確信している。このたび、三たび市政を担当することになり、何をすべきか、さまざまな考えが浮かんでくるが、まずこれまでに手がけた仕事の総仕上げをしたい。観光税の問題、市が計画した部分林の設定など、本腰でとりくみたい。今の日光に何が必要か？ 自先のことにとまどわされず、じつくり市百年の大計にとりくむべきだ。そのためにはまず市有財産を作ることだろう。大谷川の河川敷整理で生れる新しい土地には住宅や、スポーツ・文化のセンターを作りたい。七年後の冬期オリンピック招致にそなえての基礎もかめたい。第二いろは坂、金精峠、男体山裏側道路、川俣林道などの道路開発。そうした問題ともじつくり取り組む。

今回の就任を機に市民の声を大いに聞き、大いに話しあう市長になりたいと努力している。」

佐々木船長とともに日光市は、帆をいっぱいにくらませた希望の航海を続けたいものである。



市政展望

抱負を語る市長

8月20日、日光市長選挙の結果、一万五百七十八票という大分の票を集めて佐々木現市長が当選、三たび市政を担当することになった。

「よく選べ、声なき声を生かす人」の公明選挙標語で、市民の尊い一票を、正しく行使するよう呼びかけた日光市選挙管理委員会では、予想以上に投票率が悪かったことを残念に思っているが、反面、公明正大な選挙であったことに感謝している。

さて、ここで当選した佐々木新市長の抱負を聞いてみよう。

向う四年間、われわれ市民の行政的いつさいをまかせた新市長の抱負、それは市民一人ひとりの生活に直結したものである。市民一人一人は、市長を選ぶ権利と、市政を知る権利があることを考えおこしながら……

- 主な記事(数字はページ)
- 1 動物愛護運動、市政展望
  - 2 市政ニュース、市民のみなさまへ
  - 3 市政ニュース
  - 4 まちの話題
  - 5 掲示板、今月の問題
  - 6 市民のひろば、公聴の記録
  - 7 窓内案内、レクリエーション案内、市民の社会科
  - 8 ともしび、学園ニュース
  - 季節の手帳、市政トピックス

### 日光市の人口

(8月1日現在)

|     |        |       |        |
|-----|--------|-------|--------|
| 世帯数 | 7,550  | 7月中の  |        |
| 人口  | 33,171 | 出生・死亡 | 35 12  |
| 男   | 16,131 | 転入・転出 | 77 103 |
| 女   | 17,040 |       |        |

日光市市民憲章

わたしたち日光市民は、  
 よい風を吹かせよう  
 わたしたち日光市民は、  
 美しく環境をつくろう  
 わたしたち日光市民は、  
 わたしとあなたを結びあわせよう  
 生産力向上をすすめていこう  
 わたしたち日光市民は、  
 文化財の愛護をつつとめよう  
 わたしたち日光市民は、  
 旅行者を温かく迎えていこう